

# Press Release

2016年 10月 11日

株式会社ジョイ・ワールド・パシフィック

〒036-0162 青森県平川市館山前田 85-2

## jwp、建設・現場向けIoT 現場監視、計測プラットフォームを開発

～ 広域な建設現場の環境計測や、労働者の安全をIoT を利用して取得、利活用

IoT セキュリティーの高いプラットフォームを開発 ～

電子機器製造業の株式会社ジョイ・ワールド・パシフィック（本社：青森県平川市、代表取締役社長：木村 清勝、以下 jwp）は、建設現場など屋外で広域にデータを計測し、気象観測や機器の騒音、振動などのセンサセンシング、暑さ指数など作業従事者の安全確保等に利用できるIoT 統合システムを開発した。

本試作品は8月に青森県の「あおもりIT ビジネスコンペティション」で最優秀賞に選ばれ、その助成金を活用し弊社が開発した。10月12日（水）から14日（金）幕張メッセでおこなわれる第3回国際次世代農業EXPOで初披露する。小間番号は7-19。



青森県は一次産業の比率が13%で全国平均の4%の約3.3倍と高く、また出稼ぎに行く人も少なくない。また県の出稼ぎ労働者の産業別就労先で建設業は69%に上る。

### 1. 労働者の安全確保

- ・ 環境センサ、熱さ指標（WBGT 値）、不快指数などの現場環境調査

### 2. 現場作業環境の把握、改善、予測

- ・ 現場気象の把握、アラート、雷検知予測など危険状態を早期に把握、予想
- ・ 立ち入り禁止エリアでの無人データ収集

### 3. 出荷生産数が多くなれば、地元雇用につながる。

地域の企業間取引（受発注）をおこない、地域雇用、産業に貢献できる。

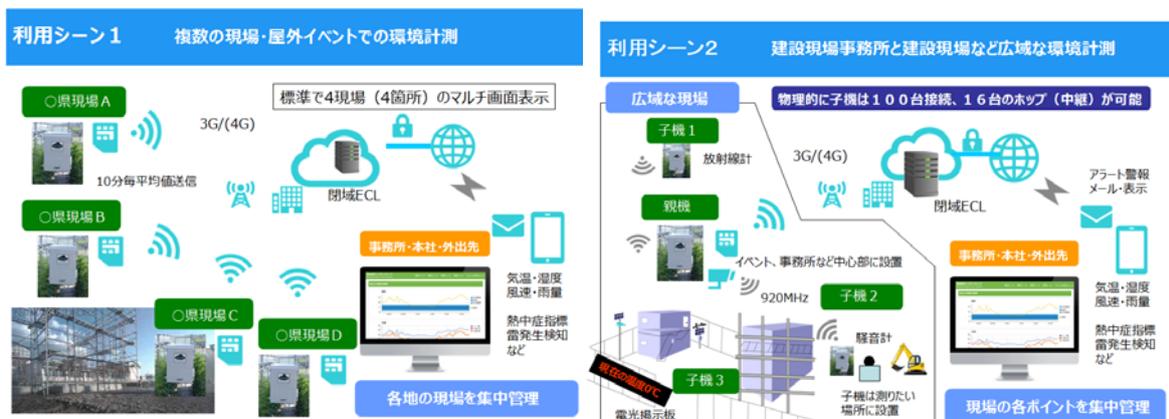
### 4. 建設現場周辺的环境配慮や地域住民への環境アピールが可能。

試作品は、比較的安価なモデルであるタイプと、IPカメラやIoTセキュリティが高い3G閉域モバイルネットワークでインターネットにデータを出さずVPNクラウドまで伝送可能とした2種類を開発した。両方のタイプで920MHz帯無線のコーディネータ（親機機能）を搭載し、ルーター子機に、騒音計や振動計などのセンサを取付けできる。

これにより、稼働する建設機械のすぐ近くや直接子機ユニットをつけられ、より広域なセンシングが可能になる。今後は建設事務機器レンタル事業者と協業し全国に販売していく。

【特徴】

- ・jwpがIoTプラットフォームを開発・提供
- ・広域な建設現場などで環境計測が可能
- ・雷検知アルゴリズム、暑さ指標（WBGT値）の簡易算出技術で現場環境を監視
- ・気象計を標準搭載（温度、湿度、風向・風速、降雨量、日射、紫外線量のセンサー標準）
- ・ユーザーが管理しやすい、管理画面（UI/UXの向上）
- ・免許のいらない、ランニングコストのかからない920MHz帯無線で広いエリアをカバー。センサ端末は100台まで増設可能。データは3G回線（SIM）1つだけ！
- ・NTT網内だけでデータをクラウドに格納、インターネット網にデータが出ない閉域網。高いIoTセキュリティ環境を提供



用語集：

VPN（ここではIP-VPN）： 通信事業者の閉域のバックボーンを利用したVPNサービスです。インターネットを経由しないことから、よりセキュアで安定した回線。

3G： 第3世代移動通信システム。ITU（国際電気通信連合）が定めた「IMT-2000」標準に準拠した移動通信方式で、アナログ、デジタルに次ぐ3世代目という意味がある。

【株式会社ジョイ・ワールド・パシフィック概要】

株式会社ジョイ・ワールド・パシフィックは、1981年の創業以来、製造、製造技術で実績を積み、近年では健康機器や農業ICTソリューションなどの開発おこない「ものづくり」社会を内側から支える技術者集団として、お客様の満足を第一に、設計から製造、販売まで一貫したサービスを提供しております。また、日本のみならず、北米、アジア市場へも製品・サービス活動を広げています。

【本件に対するお問い合わせ】

株式会社ジョイ・ワールド・パシフィック ITビジネス課 山本、佐々木まで  
TEL.0172-44-8133 FAX 0172-44-8133 会社ホームページ <http://www.j-world.co.jp/>